■岩村城下町 古い町並 11

2018年連続テレビ小説「半分、青い。」の舞台となったことで、一躍注目を浴びるようになった岩村城下町。岩村城跡へと向かうだらかな本通りには、江戸時代の姿を色濃く残す旧家が立ち並びます。五平餅や岩村カステーラ、地酒などのご当地グルメに舌鼓を打つのもおすすめです。【恵那市】

■岩村城跡 12

標高717mの山頂にあり、天然の険しい地形を利用した山城で、壮大な石垣が往時の面影を偲ばせてくれます。別名「霧ヶ城」とも呼ばれ、日本三大山城・日本百名城に挙げられています。【恵那市】

■上矢作風力発電所 13

大船山の標高1100mの高台にある大船牧場に、県下初の風力発電所として2007(平成19)年に運用が開始されました。さわやかな風があたる森林の中で、ゆっくりと回る合計13基の風車は、訪れる人々に感動を与えます。【恵那市】

■大正村浪漫亭 2

大正モダンにリニューアルした大正村浪漫亭。大正村ならではのお土産がたくさんならびセレクトショップとレトロモダンな雰囲気のカフェでは、薪音機から流れるジャズを聴きゆったり寛げます。二階には地元の皆さんに多くのファンがある食事処かわかみが復活。他にも矢絣はかまで大正村を散策できる矢絣レンタルもあります。あなたもハイカラさんになって大正村を満喫しませんか。【恵那市】

■中山道 大井宿 3

大井宿は、中山道46番目の宿場で、本陣跡、旅籠、問屋など昔の面影を残す建物も残っています。明治天皇大井行在所が新たにリニューアルオープンし、新たな名所になりました。中山道随一といわれる穴ぶ所もの井形が残っています。【恵那市】

■国民宿舎 恵那山荘 4

国民宿舎恵那山荘は標高900mの根の上高原にあります。目の前には保古の湖、少し歩いたところには根の上遊があり、自然豊かな森に囲まれています。最寄しでキャンプ場があるので、オートキャンプやデイキャンプなどのアウトドア体験が楽しめます。2022年4月には隣接するグランピング施設「根の上アウトドアパーク恵那保古グランピング」がオープンしました。【恵那市】

■坂折棚田 8

別名「千枚田」とも呼ばれ、中野方町では、400年程前から築かれた、「はしご田」と呼ばれる石積みの棚田が坂折川両岸附近の東側斜面に広がっています。平成11年に「日本棚田百選」にも認定されています。【恵那市】

■五毛座 9

もともとは公民館兼地芝居小屋として1951(昭和26)年に建設された木造2階地下1階建ての建物です。内部には、両袖花道を備えた舞台があり、客席として平土間、1階・2階桟敷席が設けられています。2010(平成22)年に旧飯地公民館として国の登録有形文化財に登録されました。隔年4月に地元保存会による歌舞伎公演が行われています。【恵那市】

■農村景観日本一の風景 10

岩村町富田地区にある田園風景。1989(平成元)年に国土開発研究会から日本一の称号を受け、一躍脚光を浴びるようになりました。広葉樹や針葉樹の森、五と白壁の昔ながらの農家や土蔵、寺院や神社などが、水田の中にほど良く配置され、展望台からふるさとの素朴な風景を一望できます。【恵那市】

■明知城跡（白鷹城跡） 14

岩村城から南西8kmに位置する遠山十八城の一つです。標高530mの山に築かれた天険の地形を巧みに利用した山城で、堀や土塁など戦国時代の遺構が当時のままよく残っています。木々を探して貴重な遺構がはっきり見えるようになりました。遊歩道や看板も整備されて、初めての方でも楽しめる山城です。【恵那市】

■明知鉄道 15

恵那駅と明智駅の25.1kmを結ぶ情緒あふれるローカル線。季節ごとに、沿線の風景を楽しみながら「寒天料理」やできたの料理」など味わえる食堂車が魅力的です。明智光秀ゆかりの地の恵那市に合わせて光秀デザインの車両が運行しています。【恵那市】

■笠置山 5

文字通り笠を置いたような流麗な山。恵那市北部に位置する標高1128mの笠置山は恵那のシンボル的な名峰です。山腹には天然記念物「ヒトツバタゴ」等の珍しい植物や、石器時代に信仰されたペトログラフが多く見られます。また、ボルダリングのメッカとしても有名です。【恵那市】

■恵那山 6

中津川市の南東部にひとときわ高くそびえる恵那山は、中央アルプスの最南端の主峰です。「日本百名山」のひとつで、毎年たくさんの登山者が訪れます。このほか、市内には二ツ森山、北ダ森山、小秀山、高峰山などがあります。(標高2191m)【中津川市】

■笠置峡 7

笠置橋辺りから笠置ダムまでの木曽川流域一帯。春は桜、秋は紅葉が湖面に映える姿にはとても癒やされます。カヌー・ボート場が2020年東京五輪パーランドカヌーチームの事前キャンプ地となりました。【恵那市】

■五毛座 9

もともとは公民館兼地芝居小屋として1951(昭和26)年に建設された木造2階地下1階建ての建物です。内部には、両袖花道を備えた舞台があり、客席として平土間、1階・2階桟敷席が設けられています。2010(平成22)年に旧飯地公民館として国の登録有形文化財に登録されました。隔年4月に地元保存会による歌舞伎公演が行われています。【恵那市】

■農村景観日本一の風景 10

岩村町富田地区にある田園風景。1989(平成元)年に国土開発研究会から日本一の称号を受け、一躍脚光を浴びるようになりました。広葉樹や針葉樹の森、五と白壁の昔ながらの農家や土蔵、寺院や神社などが、水田の中にほど良く配置され、展望台からふるさとの素朴な風景を一望できます。【恵那市】

■明知城跡（白鷹城跡） 14

岩村城から南西8kmに位置する遠山十八城の一つです。標高530mの山に築かれた天険の地形を巧みに利用した山城で、堀や土塁など戦国時代の遺構が当時のままよく残っています。木々を探して貴重な遺構がはっきり見えるようになりました。遊歩道や看板も整備されて、初めての方でも楽しめる山城です。【恵那市】

■明知鉄道 15

恵那駅と明智駅の25.1kmを結ぶ情緒あふれるローカル線。季節ごとに、沿線の風景を楽しみながら「寒天料理」やできたの料理」など味わえる食堂車が魅力的です。明智光秀ゆかりの地の恵那市に合わせて光秀デザインの車両が運行しています。【恵那市】

■クリスタルパーク恵那 スケート場 6

冬季は、国際規格の400mリンクとフィギュアリンクサイズの中央リンクが有り、青空の下で気持ちよく滑ることができます。スケート場内に食堂も完備。冬季以外は、インラインスケートとフットサルの他、貸館等イベントにも利用可能。【恵那市】

■山野草園 7

広大なフィールド内には全国を回って集めた山野草100種類以上が見られ、地元の国史跡・苗木城址を模した石垣まで備えた花の宝庫。シラネアオイや絶滅危惧種のエビネ、貴重な姫小百合など四季折々楽しめます。休憩施設や古銭資料館などとともに無料で一般公開しています。【中津川市】

■かしも明治座 16

廻り舞台やスッポン、両花道を備えた珍しい劇場形式の農村舞台です。明治27年に建造され、今なお現役で地歌舞伎やコンサートなどが行われています。案内人が常駐し、舞台裏の見学ツアー（要予約）も実施しています。【中津川市】

■夕森渓谷 18

標高700mに位置する絶景スポット。日蓮伝説のある「竜神の滝」はパワースポットとしても人気です。夏にはキャンプや川遊び、マス釣りなどを楽しむことができ、秋には1万5千本以上の紅葉が色づきます。【中津川市】

■中津川市ふれあい牧場 17

うさぎ・モルモット・ヤギ・羊・ポニーなどのかわいい動物達にエサやり・触れ合いができます。うさぎやヤギとのお出かけ体験が人気!家族連れにも人気の穴場スポットです。【中津川市】

■落合の石畳 19

平成22年2月22日に国の史跡に指定されました。指定区域は約2,5キロで石畳とともに「新茶屋の一里塚」「上町の常夜燈」「落合宿本陣」も含まれており、当時の面影を残しています。【中津川市】

■富士見台高原 20

恵山県立自然公園の東端にあり、市内屈指の紅葉の名所でもあります。なかでも「紅華樹の名水50選」に選ばれた強清水付近の紅葉の美しさは格別です。家族連れにも人気のスポットです。(標高1739m)【中津川市】

■常盤座 21

明治24年に建造された芝居小屋で、入母屋、切妻、妻入りなど、明治時代の劇場形式を残した数少ない芝居小屋です。文化財である建物の保全と、伝統芸能である地歌舞伎の伝承に取り組んでいます。【中津川市】

■中山道 馬籠宿 24

江戸から43番目の宿場町。狭い中山道の両脇に軒を連ねる風情は、江戸時代の面影を今に残します。石畳や、宿場に敵が侵入するのを防ぐための桝形も往時の雰囲気を漂わせています。【中津川市】

■中山道 中津川宿 23

江戸から45番目の宿場町。商業のまちとして栄え、立派なうだつがあちらこちらに残っています。商店街では、地元の食や特産品を楽しめる「六斎市」を毎月(1月を除く)第一日曜日に開催しています。【中津川市】

■中山道 落合宿 25

江戸から44番目の宿場町。美濃16宿で唯一、本陣が現存しています。ここから馬籠宿を結ぶ十曲峠はかつて難所といわれ、自然石を敷き詰めた「落合の石畳」では、当時の旅人気分に浸ることができます。【中津川市】

■苗木城跡 26

戦国時代に築かれた山城跡で、天然の岩を利用し巧みに構築された石垣が特徴です。天守跡には展望台があり、恵那山と木曽川の美しい眺めを楽しむことができます。麓には苗木遠山史料館があります。【中津川市】

■乗馬クラブ クレイン恵那

■飯高観音（萬勝寺） 18

比叡山延暦寺三世の慈覚大師(円仁)作と伝えられる秘仏千手観音菩薩像が祀られ、厄除け観音として近郷の尊信を集めています。これが通称飯高観音です。毎年の正月中には、近郷のみでなく遠くからも十万人近い善男善女の参詣があり、厄除け祈願の香煙の絶えることがありません。【恵那市】

◆この地図は英公社株式会社(版権所有)発行の書も新しい地図を調整したものです。
いかなる形式においても、書作権者に無断で、この地図の全部またはー部を複製し、利用することを固く禁じます。